

- ・ PPEは、使用毎に行う通常の点検に加えて、定期的に適任者による詳細点検を受ける必要があります。ペツルは製品の使用期間を通し、12 ヶ月ごとの点検および特殊な状況での使用後の点検を行うことをお勧めします。
 - ・ PPEの点検は、メーカー指定の点検方法に従ってください。
- 点検に関する資料はペツルのウェブサイト [PETZL.COM](https://www.petzl.com) からダウンロードできます。

WIRE STROP



1.製品履歴の把握

異常な劣化が認められる PPE は、詳細点検を受けるまで隔離する必要があります。

ユーザーは以下の事を行う必要があります：

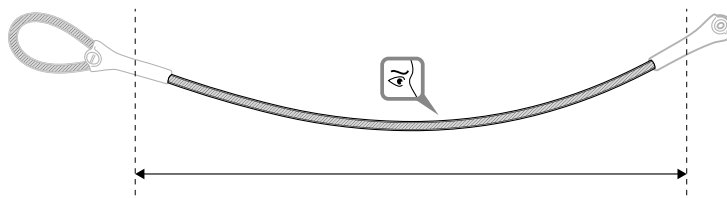
- 使用状況に関する正確な情報を記録する
 - PPE に生じた特殊な事象を全て記録する
- (例: 用具の落下、墜落を止めた、極端な高/低温下での使用または保管、メーカー施設外での改造等)

2.予備的観察

- ・ 個別番号とCEマークが付いていること及び判読できることを確認してください。
 - ・ 耐用年数が過ぎていないことを確認してください。
- 新しい状態にある同一製品と比較して、改造が施されていないことおよびパーツが欠損していないことを確認してください。

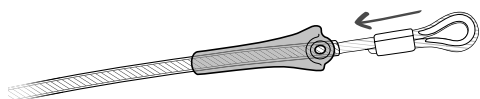
3.ケーブルおよび外皮の状態の確認

- ・ 外皮の状態を全長にわたって確認してください。(傷、穴、裂け、色褪せ)
- ・ ケーブルの状態を全長にわたって確認してください。(傷、変形、腐食等)



4.カラビナアタッチメントホールの点検

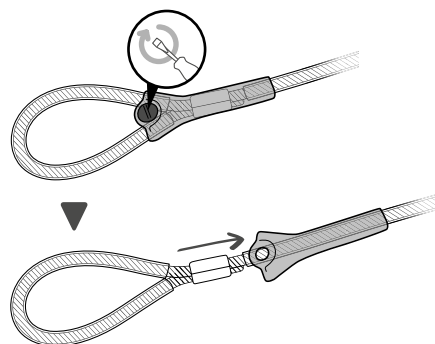
- ・ 保護スリーブの状態を確認してください。(ひび、変形等)
- ・ スリーブをずらして、シンプルおよびアタッチメントホール周辺のケーブルの状態を確認してください。(傷、摩耗、ひび、変形、腐食など)



- ・ 使用を再開する前にスリーブを元の位置に戻してください。

5.アタッチメントループの点検

- ・ 保護スリーブの状態を確認してください。(ひび、変形等)スリーブをずらせるようにホールプラグを外してください。
- ・ アタッチメントループ周辺のケーブルおよび外皮の状態を確認してください。(傷、摩耗、ひび、変形、腐食など)



- ・ 使用を再開する前にスリーブを元の位置に戻しプラグを締めてください。